

iCON

QCon^{Pro}

USB-MIDI Controller Station

モーター式フェーダー内蔵、音楽制作用
MIDI/オーディオコントロールサーフェス



ユーザーズマニュアル



CE FC



N1630



は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

ICON製品は安全に十分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

この取扱説明書の注意事項をよくお読みください。製品全般の注意事項が記載されています。

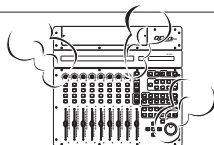
故障したら使わない

本体やACアダプター、充電器などの動作がおかしくなったり、破損しているのにお気づきの場合はすぐにお買い上げ店またはアイコンサービス窓口へ修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら

- ① アイコンサービスセンター
- ② USBケーブルを抜く
- ③ お買い上げ店またはアイコンサービス窓口へ修理を依頼する

変な音・
においがしたら、
煙が出たら



警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告
この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じることがあります



注意
この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の器具に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す
記号



行為を禁止
する記号



行為を指示
する記号



警告



下記の注意事項を守らないと火災・感電により死亡や大けがの原因となります。

分解や改造をしない

火災や感電の原因となります。絶対に自分で分解しないでください。内部の点検や修理はお買い上げ店またはアイコンサービス窓口にご依頼ください。

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因となります。この機種は防水構造にはなっていませんので、水中や雨天での使用はできません。万一、水や異物が入ったときは、すぐにスイッチを切り、ACアダプターや充電器をコンセントから抜いてください。電池を使用している場合は、すぐに電池を取り出してください。そして、お買い上げ店またはアイコンサービス窓口にご相談ください。

雷が鳴りだしたら、使用しない

遠くで雷が鳴り出したときは、落雷を避けるため、すぐにご使用を中止してください。屋外で使用时は、安全な場所へ避難してください。

持ち運びのときに振り回さない

ショルダーベルトやハンドストラップに手を通してそのまま本体を固定しないで持ち運ぶと、本体に衝撃を与えたり、ドアにはさまったりして故障やけがの原因となります。

持ち運ぶときは、手でおさえるか、ポケットに入れるなど固定してください。

電源コードを傷つけない

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。●電源コードを加工したり、傷つけたりしない。●重いものをのせたり、引っ張ったりしない。●熱器具に近づけない。加熱しない。●電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。万一、電源コードが傷んだら、お買い上げ店またはアイコンサービス窓口に交換をご依頼ください。



下記の注意事項を守らないとけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所では使わない

上記のような場所で使うと、火災や感電の原因となることがあります。

長期間使用しないときは、電源をはずす

長期間使用しないときは電源コードやバッテリーをはずして保管してください。
火災の原因となることがあります。

コード類は正しく配置する

電源コード、AVケーブルやUSBケーブルを抜くケーブルは足に引っかけると製品の落下や転倒などによりけがの原因となることがあるため、十分注意して接続・配置してください。

内容



はじめに	1
付属品をご確認ください	1
機能	2
上面パネルレイアウト	3-6
フロントパネルレイアウト	7
リヤパネルレイアウト	7
使用法	
Qcon Pro コントローラの接続	8
Mac OS XにiMap™をインストールする	9
WindowsにiMap™をインストールする	9-10
iMap™ Qcon Pro ソフトウェア・ パネル	11
ファームウェアのアップグレード	11
Qcon Pro 接続方法	12
Qcon Pro 接続方法 (Umix 1008 Satellite インストール)	13
製品仕様	14
修理について	15

はじめに

ICON Qcon Pro MIDI/オーディオコントロールサーフィスをお買い上げいただき、ありがとうございます。弊社はお客様に本製品を末永く御愛用いただけるものと確信いたしておりますが、万一お客様にご満足いただけない場合でも、ご満足いただけるよう努めて参ります。

本書には、Qcon Pro MIDI/オーディオコントロールサーフィスの特徴、フロントパネル、サイドパネルの詳しい解説と、設定方法、使用方法、そして主要諸元が記載されています。

また、同梱の製品保証書にご記入の上投函していただきますと、www.icon-global.comにてオンラインサポートをご利用いただけるようになります。保証書のご送付後には、本製品のほか、ICON 製品に関する最新情報をお届けします。他の電子製品と同様、本製品につきましても御購入いただきました際の梱包材一式を保管していただきますようお願い申し上げます。万が一修理のため本製品を弊社に返送していただく必要がある場合は、製品ご購入時の梱包材（あるいはそれと同等の梱包材）が必要となります。

本製品は、適切に整備・お手入れをしていただければ、故障することなく末永くご利用いただけます。後日照会させていただくため、シリアルナンバーを下欄に控えていただけますよう、お願い申し上げます。

照会用シリアルナンバー：

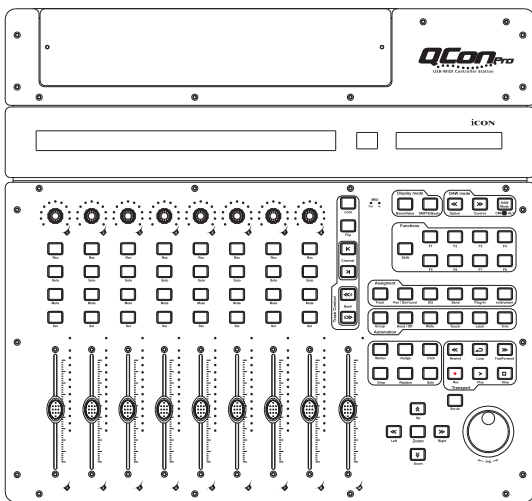
ご購入店舗名：

ご購入日：

付属品をご確認ください

- Qcon Pro USD MIDコントローラー X1個
- クイックスタートガイド X1冊
- ソフトウェアCD X1個
- USB 2.0ケーブル X1本
- 電源アダプター X1個

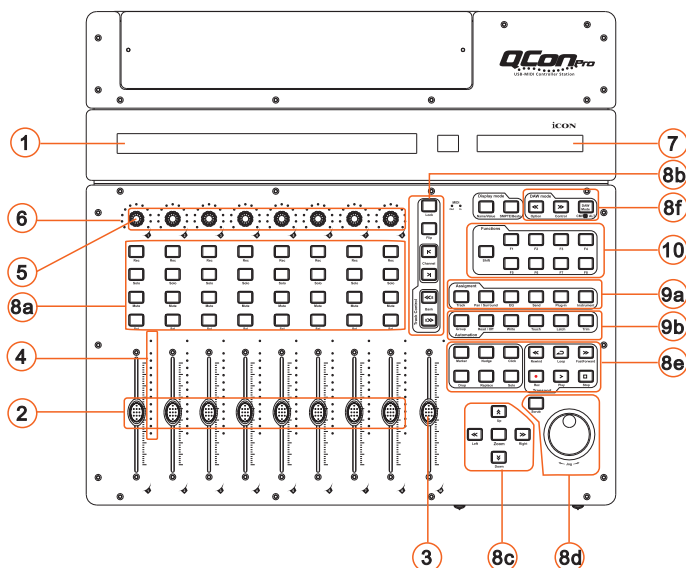
機能



- モーター式タッチセンシティブフェーダー8チャンネル
- 12セグメントLEDチャンネル・レベル・メーター
- モーター式タッチセンシティブマスターフェーダー1チャンネル
- デュアル機能エンコーダーつまみ（入力して回す）8個
- 回転方向表示用の、エンコーダー周囲の11セグメントLED
- 各チャンネルのチャンネル名やコントロール値を表示する背景照明式大型LCD
- SMPTEまたはBBTフォーマットで、プロジェクトの時間ロケーションを表示する12セグメントLEDディスプレイ。
- 高速検索およびコントロール用ジョグホイールシャトル
- 録音、ソロ、ミュート、セレクト、モニターを含む、各チャンネル用照明式ボタン
- 再生、停止、録音、巻戻し、早送り、ループを含む、照明式トランスポートボタン6個
- 4個の方向キーのある照明式ズームキー
- 割当可能な照明式MIDI機能ボタン9個
- Qcon Exを3台使用することにより、32チャンネルまでのコントロール・パネルに拡張可能。
- ICONの「Umix」シリーズUSBオーディオインターフェースカード用拡張スロット
- ペダル接続用のユーザーAおよびユーザーB用1/4" TRSコネクター
- Windows XP、Vista（32ビット）、Windows 7（32ビットおよび64ビット）、Mac OS X（IntelMac）クラス・コンプライアント
- 高速USB 2.0対応
- Cubase、Nuendo、Samplitude、Logic Pro、Ableton Live用のMackieコントロール内蔵
- Pro Tool用の内蔵のMackie HUIプロトコル
- Sonarなど他社製DAW用ユーザー定義モード（MIDI学習）。
- USB接続とiMapソフトウェアで簡単にファームウェア・アップグレードが可能。
- Cubase、Nuendo、Samplitude、Logic Pro、Ableton Liveなど一般的な各DAW用テンプレートラベルを同梱
- Kensingtonロックポート付きの堅固なアルミニウム金属製筐体

上面パネルレイアウト

注意：DAWによって機能がわずかに異なることがあります。各機能についてはDAWの取扱説明書をご覧ください。ご使用のDAWに合わせて添付のラベルテンプレートを重ね合わせてください。以下の説明は、Apple Logic™の動作機能に基づいています。



① LCD背景照明ディスプレイ

2行表示のLCDディスプレイには、調整中のパラメータ値や、チャンネル選択や動作モードなどに関するフィードバックが表示されます。

② チャンネルフェーダー

DAWのトラックの音量コントロールには、普通、8個の100mmモーター式フェーダーを使用します。DAWによっては、「フリップ」ボタンでフェーダーの機能を切り替えて、別の設定に変更することができます。このフェーダーはタッチセンシティブですので、手を触れた瞬間に自動設定に割り込むことができます。また、フェーダーはモーター駆動式なので、DAWアプリケーションで選択したチャンネルの現在のレベルに応じて、自動的に移動します。プロジェクトの自動録音設定が、フェーダー位置に反映されます。フェーダーでパラメータを調整すると、そのすぐ上にあるLCDディスプレイに表示されます。

③ マスターフェーダー

このモーター式100mmフェーダーも、他の8個のフェーダーと同様に動作します。これは、お使いのDAWソフトウェアのマスターチャンネルフェーダーをコントロールします。このフェーダーでパラメータを調整すると、そのすぐ上にあるLCDディスプレイに表示されます。

④ チャネル レベル メーターリング

12個のLEDが関連チャネルのレベルを表示します。

⑤ デュアル機能エンコーダー

デュアル機能エンコーダーは、押しボタンおよびロータリーコントロールとして作動します。エンコーダーを押すと、動作モードを変更したり、チャネルストリップ上のディスプレイの表示内容を変更することができます。エンコーダーを回すと、そこに割り当てられている機能に応じて、チャネル間のパンニングや送信レベルやプラグインパラメータが調整できます。

⑥ エンコーダーLED

エンコーダーの周囲にある11個のLEDが点灯して相対的な回転位置が表示されるので、コンピュータの画面を見る必要がありません。

⑦ 時間ディスプレイ

このディスプレイには、SMPTEまたはBBTフォーマットで、プロジェクトの時間ロケーションが表示されます。

⑧ コントロールボタン

8a) 録音チャンネルコントロールボタンセクション

REC (録音) ボタン - 対応するチャネルの録音状態をオンオフします。チャネルが録音状態になると、スイッチが赤く点灯します。

SOLO (ソロ) ボタン - 対応するチャネルのソロ状態をオンオフします。チャネルのソロ状態がオンになると、スイッチが緑色に点灯し、それ以外のチャネルがミュートされます。別のチャネルのSOLOボタンを押すと、それらのチャネルも同時にオンになります。

MUTE (ミュート) ボタン - 対応するチャネルのミュート状態をオンオフします。チャネルがミュート状態になると、スイッチが青く点灯します。青く点灯したチャネルがミュートされます。

SEL (選択) ボタン - SELボタンを押すとDAWソフトウェアの対応するチャネルが起動し、特定の機能を実行することができます (例: 割り当て可能なエンコーダーでEQを調整する場合、SELスイッチを使って、調整したいチャネルを選択することができます)。チャネルを選択すると、対応するSELスイッチの赤いLEDが点灯します。

8b) モーター式フェーダーコントロールボタンセクション

LOCK (ロック) ボタン - モーター式フェーダーがすべてロックされます。

FLIP (フリップ) ボタン - FLIPボタンを押すと、モーター式フェーダーとロータリーエンコーダー式つまみのパラメータ設定が入れ替わります。

UP (アップ) ボタン - 全部のフェーダーが、1チャンネル分、上にシフトします (マスターチャンネルを除く)。

DOWN (ダウン) ボタン - 全部のフェーダーが、1チャンネル分、下にシフトします (マスターチャンネルを除く)。

BANK UP (バンクアップ) ボタン - 全部のフェーダーが、8チャンネル分、上にシフトします (マスターチャンネルを除く)。

BANK DOWN (バンクダウン) ボタン - 全部のフェーダーが、8チャンネル分、下にシフトします (マスターチャンネルを除く)。

8c) ズームコントロールボタンセクション

ZOOM (ズーム) ボタン - 通常、ZOOMボタンは、下で説明する矢印ボタンと一緒に、DAWアプリケーションウィンドウの中を拡大または縮小するために使用します。

UP (アップ) ボタン - UPボタンは、DAWアプリケーションのグラフィカルユーザーインターフェース (GUI) のナビゲーション (上方向への移動) に使用します。

DOWN (ダウン) ボタン - DOWNボタンは、DAWアプリケーションのグラフィカルユーザーインターフェース (GUI) のナビゲーション (下方向への移動) に使用します。

LEFT (左) ボタン - LEFTボタンは、DAWアプリケーションのグラフィカルユーザーインターフェース (GUI) のナビゲーション (左方向への移動) に使用します。

RIGHT (右) ボタン - RIGHTボタンは、DAWアプリケーションのグラフィカルユーザーインターフェース (GUI) のナビゲーション (右方向への移動) に使用します。

8d) ジョグホイールセクション

ジョグホイール - ジョグホイールは、シャトルやスクラブ機能など、DAWアプリケーション固有の目的に使用されます。

スクラブボタン - スクラブボタンは、ジョグホイールと一緒に使用されます。これを使うと、編集やオーディションなどの際に、選択されているオーディオトラックを「スクラブ再生」することができます。

8e) トランスポートコントロールボタンセクション

PLAY (再生) ボタン - DAWの再生機能を起動します。

STOP (停止) ボタン - DAWの停止機能を起動します。

REC (録音) ボタン - DAWの録音機能を起動します。

REWIND (巻戻し) ボタン - DAWの巻戻し機能を起動します。

FAST FORWARD (早送り) ボタン - DAWの早送り機能を起動します。

LOOP (ループ) ボタン - DAWのループ機能を起動します。

マーカー・ボタン - 次の各マーカー・モードを切り替えます。

微調整 - 微調整モードを切り替えます。

クリック - メトロノームのクリックを録音または再生します。

ドロップ - 「ドロップ」を切り替えます。

交換 - 「交換」を切り替えます。

8f) DAW選択モードセクション

DAW選択モードは、DAWのトラック・ソロを切り替えます。Qcon Pro には、Cubase™、Samplitude™、Abelton Live™、Logic Pro™など、各種DAWのMackieコントロールプロトコル& HUIが統合されています。適切なDAWおよびMackieコントロールプロトコル (HUI)を選択すると、Qcon Pro に主な機能が自動的にマッピングされ、DAWとシームレスに動作させることができます。

</> ボタン - この矢印ボタンは、DAWリストのスクロールに使用されます。LCDにはDAWの名称が表示されます。

DAWボタン - これを押すと、DAW選択モードになります。

Qcon Pro DAWモードを変更するには、電源スイッチを一旦オフにしてからオンにして、DAW選択モードにします。「<<」と「>>」ボタンで、リストから希望のDAWを選択してください。

ヒント：DAWのソフトウェアが実行されている場合、DAWボタンを起動することはできません。

(注意：Qcon Proファームウェアは随時更新されるので、現在のリストに表示されていないDAWが追加サポートされることがあります。当社の公式HPをご覧の上、Qcon Proファームウェアをダウンロードして更新してください。)

ヒント：Qcon Proは最後に選択されたDAWモードを記憶し、スイッチを入れてから数秒後に同じモードを再入力します。(すなわち、最後に使用したモードを再使用する場合には、DAWモードを選択する必要はありません。)

⑨ サブコントロールボタン

このセクションのコントロールボタンはDAWによって異なります。Qcon Pro は、Logic™ を基にして設定されています。

(注意：異なるDAWでは、ラベルが完全に一致するとは限りませんので、あらかじめご了承ください。)

9a) 割当セクション

トラック・ボタン - ソフトウェアのトラック・パラメータが起動します。

PAN/EQ/Send/Plug-in/Instrument ボタン - このボタンを押すと、それぞれ対応するDAW機能が起動します。これらは通常、ロータリーエンコーダーつまみと一緒に使用されます。ボタンを押すとそのランプが点灯します。ロータリーエンコーダーつまみを回して値を調整してください。その値は、すぐ上のLCDに表示されます。

9b) 自動化セクション

グループ - これを押すと「グループ」編集モードになります。

READ/Off (読み込み) ボタン - READボタンを押すと、現在のオーディオトラックの読み込み機能が起動します。

WRITE (書き込み) ボタン - WRITEボタンを押すと、現在のオーディオトラックの書き込み機能が起動します。

タッチ・ボタン - これを押すと、選択されたトラックの自動化が「タッチ」になります。

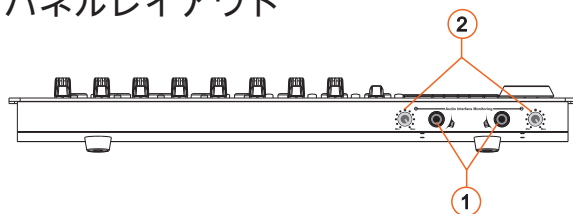
ラッチ - これを押すと、選択されたトラックの自動化が「ラッチ」になります。

トリム - 現在何も割り当てられていません。

⑩ ユーザー指定コントロールボタン

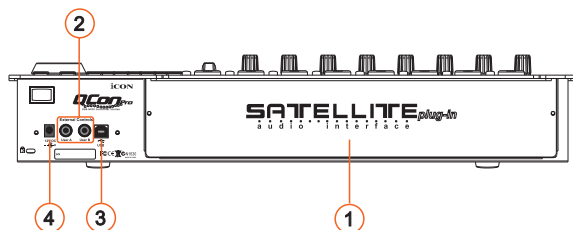
このセクションで説明するコントロールボタンは、Mackieコントロール(HUI mode)モードでユーザー指定されています。お好みに合わせてパラメータを設定することができます。設定パラメータを記入するPVCラベルマスキが同梱されています。

フロントパネルレイアウト



- ① HP 1 / HP 2モニターヘッドホン出力
標準1/4インチTRSヘッドホンコネクター接続用出力ジャック。
- ② HP 1 / HP 2モニターヘッドホンレベルコントロール
対応するヘッドホン出力の出力レベルを調整するポテンショメーター。
(注意 : Umix 1008 Satellite USB2.0オーディオインターフェースアドインカードを装着しなければ、これらの出力とコントロールつまみは動作しません。)

リヤパネルレイアウト



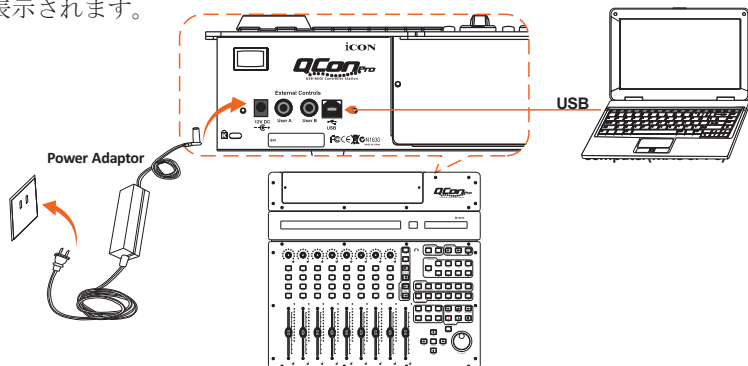
- ① Umix1008 Satellite 10x8 (24ビット/192kHz) USB2.0高速オーディオインターフェースアドインカードスロット
Umix1008 Satellite 10x8 (24ビット/192kHz) USB2.0高速オーディオインターフェースアドインカードを接続する拡張スロット。
- ② ユーザーAおよびユーザーB用1/4" TRSコネクター
この1/4" TRSコネクターにフットペダルを接続すると、そのフットペダルを使って、選択した機能を起動することができます。そのパラメータを設定するには、Mackieコントロールモードで、ユーザーAまたはユーザーBのパラメータを選択します。
- ③ USBポート
このUSBポートを介して、Mac/PCにQcon Proを接続します。
- ④ 12V/5A電源アダプター
ここに、付属の電源アダプターを接続します。
(注意 : Qcon Pro は、付属の電源アダプターを接続しなければ動作しません。USB/バス電源では、Qcon Pro を動作させるための十分な電源を供給することはできません。)

使用法

Qcon Pro コントローラの接続

① USBポートを介してMac/PCにQcon Pro を接続する

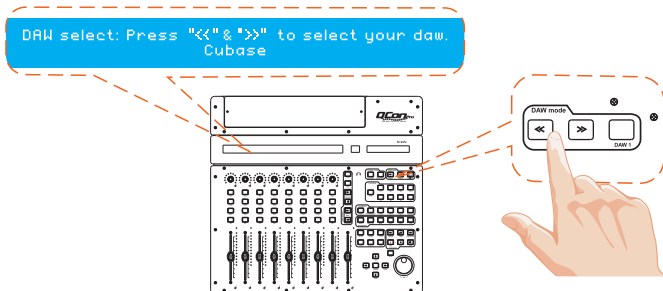
お手持ちのMac/PCでUSBポートを選び、USBケーブルの幅広（平ら）な端を差し込んでください。Qcon Pro に、ケーブルのもう一方の端を差し込んでください。Mac/PCは自動的に新しいハードウェアを検出し、画面に使用可能になったことが表示されます。



② Qcon Pro でDAWを選択する

「DAW」ボタンを押してから</>を押してDAWリストをスクロールし、DAWを選択します。

ヒント：Qcon Proは最後に選択されたDAWモードを記憶し、スイッチを入れてから数秒後に同じモードを再入力します。（すなわち、最後に使用したモードを再使用する場合には、DAWモードを選択する必要はありません。）

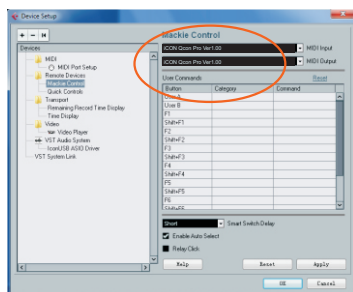


③ DAWのセットアップ

DAWまたはMIDIソフトウェアの「MIDIセットアップ」または「MIDIデバイス」を使って、ICON Qcon Proコントローラーを起動します。

Logic™ Cubase™やNuendo™では、「デバイスリスト」から「Mackieコントロール」を選択してください。

（注意：アプリケーションによって設定方法が異なることがあるので、設定についてはソフトウェアのユーザー・マニュアルを参照してください。）



Mac OS XにiMap™をインストールする

Mac OS Xをご利用の場合は、以下の手順でiMap™ ソフトウェアをインストールしてください。

- ① CD-ROMドライブにユーティリティCDを挿入し、「Qcon Pro iMap」アイコンをダブルクリックします。



ヒント：「Applications」フォルダに「Qcon Pro iMap」アイコンを「ドラッグ・アンド・ドロップ」すると、お使いのMacのデスクトップに「iMap」ショートカットが作成されます。

WindowsにiMap™をインストールする

Windowsをご利用の場合は、以下の手順でiMap™ ソフトウェアをインストールしてください。

- ① コンピューターの電源を入れます。
- ② ユーティリティCDを、お手持ちのコンピューターのCD-Romドライブに挿入します。

CDをCD-Romドライブに挿入すると、図1のインストール画面が表示されますので、「インストール」をクリックします。

(注：インストール画面が自動的に表示されない場合は、CDフォルダを開き、「Setup」という名前のアイコンをクリックしてください。)



図 1

- ③ セットアップ・ウィザードが表示されます。

セットアップ・ウィザードが表示されますので、「続行」をクリックしてください。



図 2

④ インストール先を選択します。

既定のインストール先のま
ま、あるいはお好みのイン
ストール先を選択してから
「次へ」をクリックします。

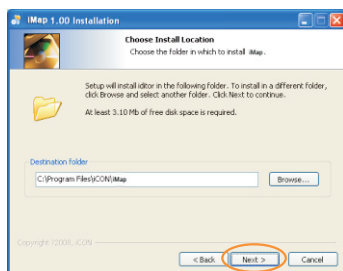


図 3

⑤ ショートカットを選択します。

iMap™のショートカット
を作成したいスタートメ
ニュー・フォルダを選択
します。「次へ」をク
リックして続行します。

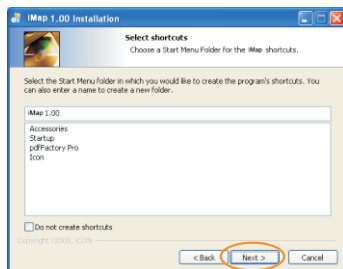


図 4

⑥ デスクトップにショートカ ット・アイコンを作成します。

iMap™のショートカット・アイ
コンをデスクトップに作成した
くない場合は、チェックボッ
クのチェックを外してください。
それ以外の場合は、そのまま
「次へ」をクリックしてくださ
い。

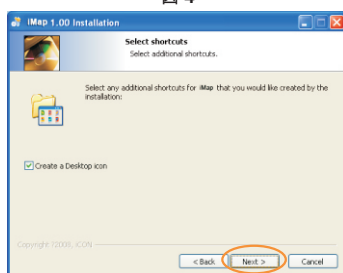


図 5

⑦ iMap™のインストールが開始さ れます。

これでiMap™のインストール
が開始されます。インス
トールが完了するまでお待
ちください。完了したら
「次へ」をクリックして続
行します。

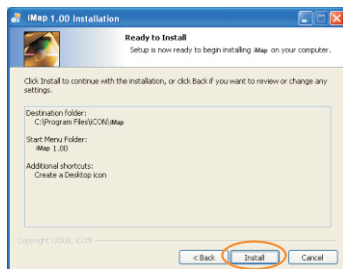


図 6

⑧ インストールを終了します。

「終了」をクリックして
iMap™ ソフトウェアのインス
トールを終了します。

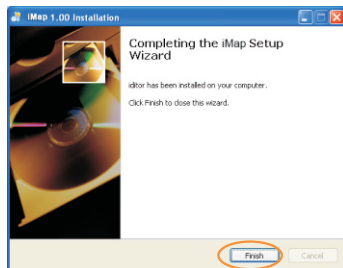


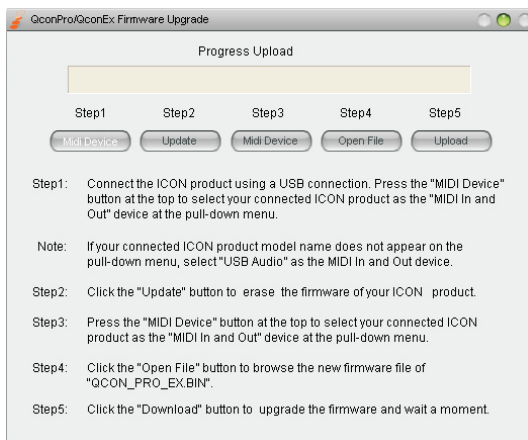
図 7

iMap™ Qcon Pro ソフトウェア・パネル

① 「ファームウェア・アップグレード」ボタン

このボタンをクリックすると、Qcon Pro のファームウェア・アップグレード・ウィンドウに進みます。ファームウェア・アップグレードの手順については、11ページをご覧ください。

ファームウェアのアップグレード



ステップ1： USBを介してICON製品を接続します。一番上にある「MIDI Device」ボタンを押し、プルダウン・メニューで「MIDI In and Out」デバイスとして、接続したICON製品を選択します。

注意： 接続したICON製品のモデル名がプルダウン・メニューに表示されない場合、MIDI In and Outデバイスとして、「USB Audio」を選択してください。

ステップ2： 「Update」ボタンをクリックします。

ステップ3： 一番上にある「MIDI Device」ボタンを押し、プルダウン・メニューで「MIDI In and Out」デバイスとして、接続したICON製品を選択します。

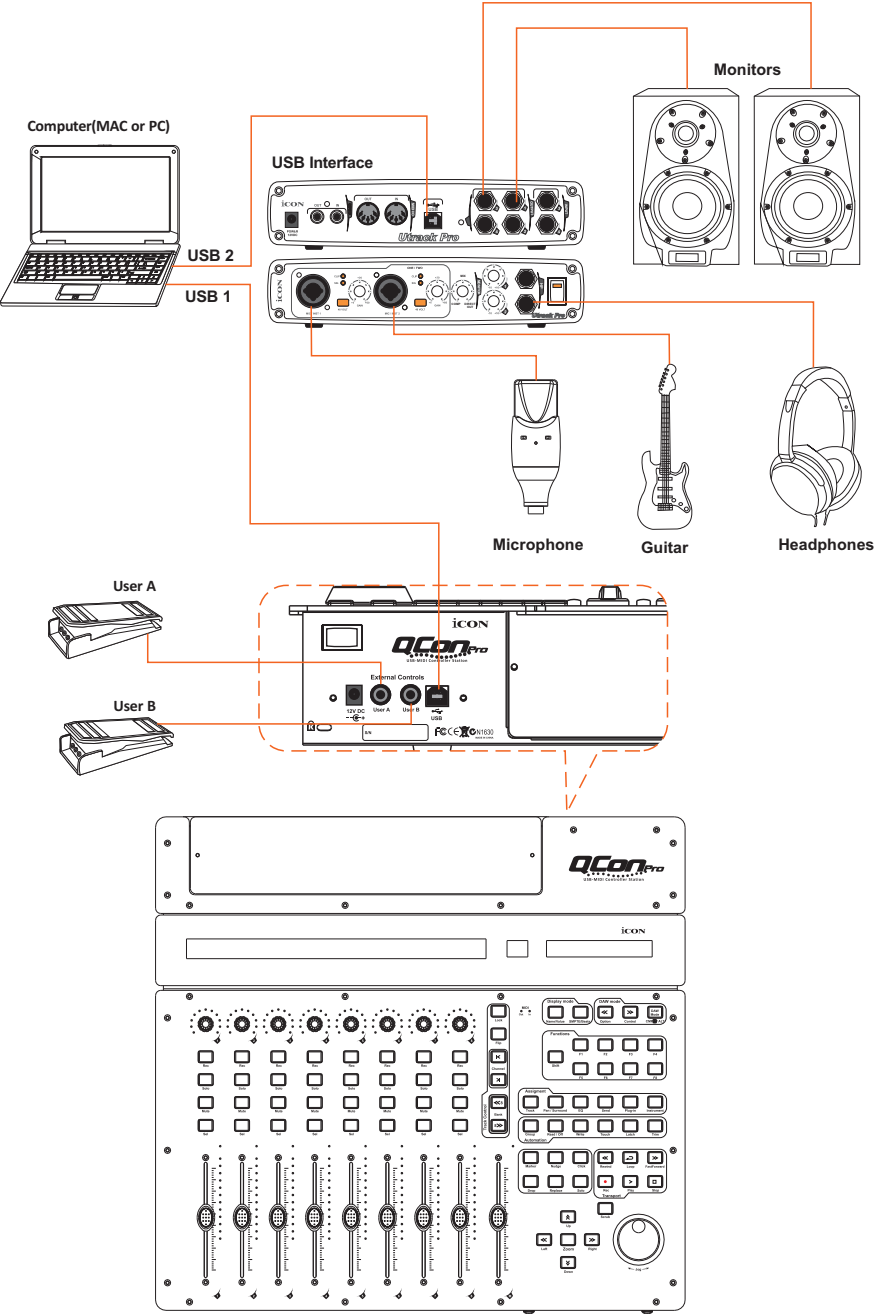
ステップ4： 「Open File」ボタンをクリックし、新しいファームウェア・ファイルを検索します。

ステップ5： 「Upload」ボタンをクリックし、ファームウェアをアップロードします。

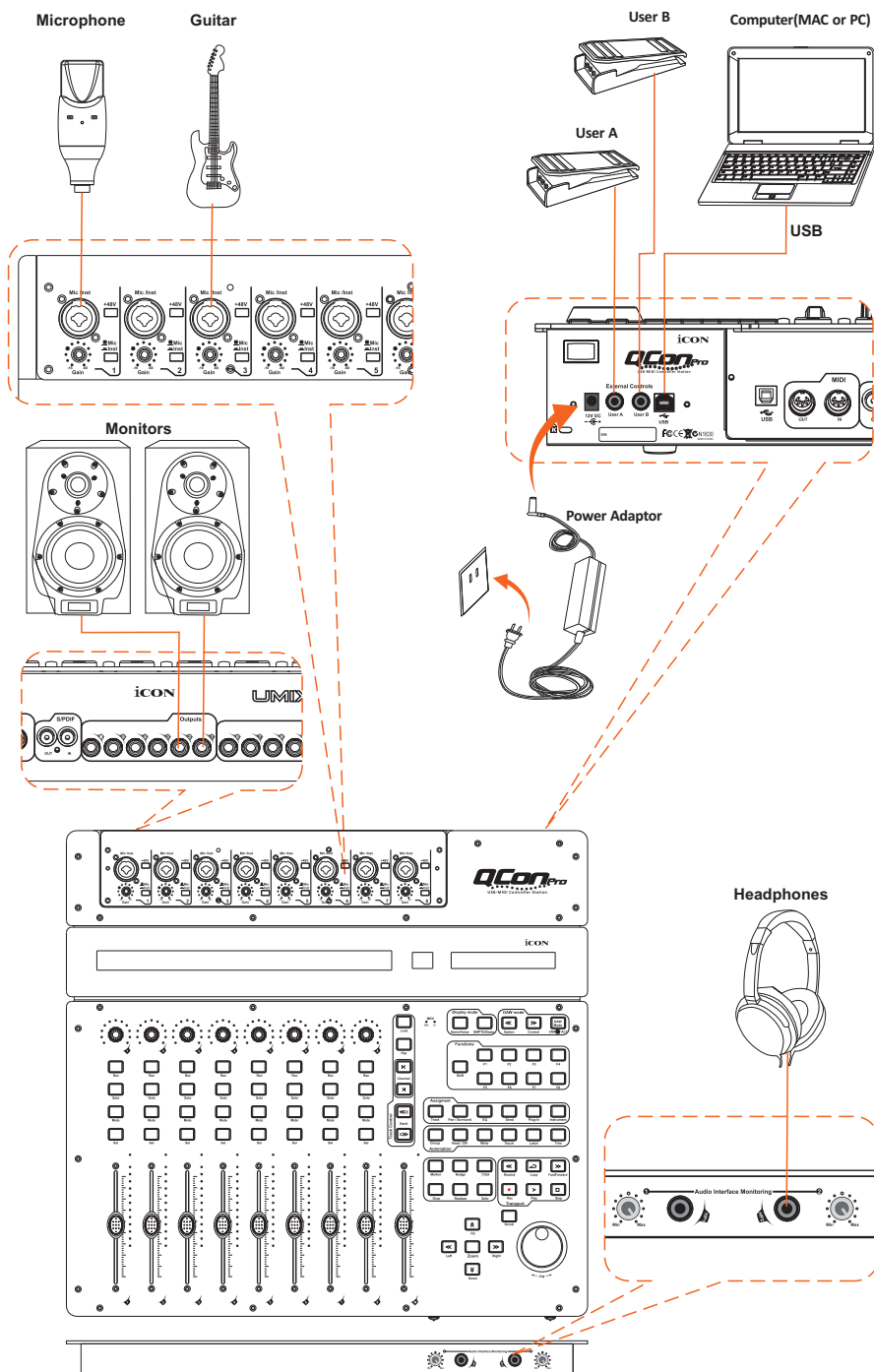
警告： ファイルのアップロード中は、ファームウェアのアップロード・プロセスを中断せず完了してください。さもないとファームウェアが再書き込みできなくなります。

Qcon Pro 接続方法

Qcon Pro
USB-MIDI Controller Station



Qcon Pro 接続方法 (Umix 1008 Satellite インストール)



製品仕様

Connector:----- USB connector (standard type)

Power supply:----- 12V/6A DC

Current consumption:

Qcon Pro only ----- 3A or less

Qcon Pro with Umix Satellite audio interface -- 6A or less

Weight:----- 7.0kg (15.4lb)

Dimensions: ----- 510(L) X 475(W) X 82(H)
20.1"(L) x 18.7"(W) x 3.2"(H)

修理について

本製品の修理が必要な場合は、以下の手順に従ってください。

1. 問題の原因が誤操作や外部システムデバイスではないことを確認してください。
2. 弊社にて修理の際、本書は不要ですので、お手元に保管してください。
3. 同梱の印刷物等や箱など、購入時の梱包材で本製品を梱包してください。梱包材がない場合は、必ず適切な梱包材で梱包してください。工場出荷時の梱包材以外の梱包材が原因で発生した損害について、弊社では責任を負いかねます。
4. 修理が必要な場合にはお近くの販売店にご連絡ください。お近くの販売店の住所や連絡先情報については、下記の弊社ウェブサイトをご覧ください。

<http://www.icon-global.com/Com.aspx>

もしくは、下記の営業所またはサービスセンターまでご連絡ください。

欧州サービスセンターアメリカ事務所

SCS

Servicecenter-Siedler

Am alten Bach 18

41470 Neuss

Phone: +49 2137 7864212

Email: info.euro@icon-global.com

アジア事務所

ICON (Asia) Corp.

Unit 807-810, 8/F., Sunley Centre,

No. 9 Wing Yin Street, Kwai Chung, NT.,

Hong Kong.

Email: info.asia@icon-global.com

5. その他更新情報は、弊社ウェブサイト (www.icon-global.com) をご覧ください。



iCON®
www.icon-global.com
info@icon-global.com

